

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（玉中学校区）

申込時質問事項	回答
玉、玉原、日比、二日比小学校の子供をすべて宇野中学校に入れてしまうと、宇野中学校が多くなりすぎることになりませんか？	特別に生徒数が多くなりすぎることはありません。荘内中と八浜中が統合した場合とほぼ同じ規模になる予定です。（15クラス 適正規模）
東児中は、合併後も、1クラスで続ける意味があるのでしょうか？	市全体の学校の配置の観点から、東児地区に1つ中学校（東児中）を残すことにしています。しかしながら、中長期的な視点で見ると、令和17年度には、今の山田中学校と同程度の規模となる見込みであることから、次の段階の再編を検討する必要があると考えています。
八浜中学校に統合する方がいいのではないかと思います。	八浜中学区のところまで回答済み
3キロ圏内は徒歩通になるということですが、玉から日比中学校まで三井造船の通勤ラッシュとかさなり、通学路に安全性を感じられません。バス通学をもう少し柔軟にしてほしいです。ギリギリ3キロいかないかもしれない距離で困ります。日比以外の地区からの統合は、バス通学でも可能にしてほしいです。	現在、玉地区では玉比メ神社より南側が3kmを超える部分で、スクールバスを走らせることを考えていますが、坂道や交通量など安全面も考慮しながら、準備委員会の中でバス通学の範囲を検討します。（小学生の通学距離は計画（案）で2kmに変更されました。）
日比、玉地区の4小学校が1つになって現在の日比中学校の地で統合となる理由を聞いても良いものでしょうか。	児童数が減少している中で、子ども達にとってより良い教育環境とするために、小学校はできる限り1学年2クラス以上の規模に近づけたいと考えています。令和11年度に4校を統合した場合、1年生から3年生は1学年1クラスの状況が見込まれており、2校ずつの統合では再編による効果（一定規模の学習集団の確保）はほとんど見込めないこと、数年後には再び統合が必要となる状況が考えられることから子どもたちの負担も考慮して4校の統合としています。なお、どの小学校も再編後の地域の中での位置としては偏りがあり、現在の日比中学校の場所は、再編後の地域のほぼ中心に位置していることから選定したものです。
なぜ4校合併なのか？	児童数が減少している中で、小学校はできる限り1学年2クラス以上の規模を考えています。令和11年度に4校を統合した場合でも、1年生から3年生は1学年1クラスの状況が見込まれており、2校ずつの統合では再編による効果（一定規模の学習集団の確保）はほとんど見込めないこと、数年後に再度統合が必要となる状況が考えられることから子どもたちの負担も考慮して4校の統合としています。
日比中のあの急な坂を小さな子どもたちにのぼらせるのか？	小学校の徒歩通学の範囲は3km以内としています。3km以上の区域は、スクールバスを利用して通学することになります。（計画（案）で小学校の徒歩通学の範囲は2km以内とし、2km以上の区域はスクールバスとしました。）
玉、日比をなぜ建替えたのか？税金の無駄ではないか？	玉小、日比小学校の旧校舎は、耐震診断において、コンクリート強度が低いことが確認され、耐震補強が困難であったことから改築に至ったものです。（地震対策）
玉地区に人口が増えるような努力はしないのか？	玉地区を含め、玉野市の人口が増えるような取り組みを全庁的に進めていきたいと考えています。

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（玉中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>答申と違う内容について、なぜ、そうなったのかが聞きたい。</p>	<p>答申と違う点として、通学距離は、答申では「徒歩で通学する距離の目安は、小中学校共に片道概ね2 km以内が良い」とされており、そのとおり実施したいとの思いはありますが、バスの台数が増えると通学バスの運転手の確保が困難となるため、実現は難しいと考えています。</p> <p>また、小学校の徒歩通学の国の基準が4 km以内というのは、やや長すぎると考え、「小学校の徒歩通学は原則3 km以内、中学校の徒歩又は自転車の通学範囲は原則6 km以内」としたものです。（小学校の徒歩通学について、計画（案）で2 km以内に修正。）</p> <p>小学校の再編時期については、「児童数の推移から、複式学級が見込まれる時点」ということで、児童生徒数の推計を見れば自ずと時期は見えてくるとの考え方から、「現時点では」という前置きをつけて、令和10年度を目途に統合準備に着手することが望ましいという答申をいただいたものと認識しております。</p> <p>しかしながら、大きな方針としては、小規模校の良さもありますが、特に複式学級が生じるほどの過小規模校については、良さよりも課題の方が大きくなることから、小学校はクラス替えができる1学年2学級以上を目指す学校規模としています。</p> <p>「複式学級となっている学校及び5年以内に複式学級となることが見込まれる学校については、速やかに学校規模の適正化を進めることが必要である」という答申に基づき、既に完全複式学級化している学校や令和10年度までに複式学級化が見込まれている学校については、可能な限り早い段階での再編を実施し、そのほかの学校については、複式学級化が見込まれる年度に再編することとしています。</p> <p>築港小学校、宇野小学校につきましては、当面、複式学級化は見込まれてはいませんが、クラス替えができる規模の環境をできるだけ早く提供するため、両校の再編を実施することとし、時期については、他の小学校の再編時期に合わせています。</p>
<p>素案の内容を、なぜ、子ども、保護者、市民に積極的に説明しようとししないのか、を聞きたい。</p>	<p>地域説明会やQ&amp;Aの作成、HP、問合せなど、説明の機会や質問を受ける体制を構築しています。子どもについても、計画の内容を知る機会を設けることを検討しています。</p>
<p>通学について 小学校合併に伴い奥玉から日比中への通学路として合併前から経路を教えてほしい。造船前の歩道として成り立っていない経路について。また造船の出勤時間と揃うと思うが自転車等とすれ違うようになり危険ではないのか？</p>	<p>奥玉の自宅の位置にもよりますが、1つは奥玉から玉原の坂を登って通うルートと、もう1つは玉の変電所前を通り、造船前を通って通うルートの2つがあります。造船所前については、玉トンネルの工事が今年度中にも完了予定と岡山県から聞いており、トンネルが完成すると歩行者も自転車も通れる広さになるため、造船前を通らなくてもよくなるかと考えています。危険箇所については再点検を行い、通学の安全対策に努めます。</p>
<p>部活について 距離がある事から時間の制限があり思う存分に部活の取り組みができないのでは？</p>	<p>部活動をするために指定学校を変更して宇野中に通う生徒もいます。部活動の時間は決まっているため、他の仲間と同様に共に取り組むことはできます。</p>
<p>途中で合併になる場合のクラス編成について 急に変わった場合の知らない子の中に我が子1人だけとかにならないのか？</p>	<p>再編前から学校間の合同授業や行事等の交流事業を実施して、生徒の不安解消に努めます。また、クラス編成においてもできる限り知り合いがいる環境をつくりたいと思います。</p>
<p>PTAの下校査察について 地区の人数によつての査察になると思うが、距離的に購入人数がそろうのか？</p>	<p>宇野中学校ではPTAによる下校査察は行っていません。必要に応じて教員が対応することになります。</p>
<p>統合に伴い、学童保育の利用場所などの場所の確保はすでに出来ている状態でしょうか？ プレハブなどを建設する場合、利用者に負担は来るのでしょうか？ また、学校が長期休みの際のクラブ利用時、バスの利用は可能なのですか？ 子どもみらい課にこちらが聞きに行かないと分からない状態ではなく、それも含めての統廃合として、説明会時に大まかでもいいので教えてもらえればと思います。</p>	<p>放課後児童クラブの場所は、再編後の学校施設に余裕教室がある場合はその教室を活用することを考えています。（日比中学校の教室数は十分あるため活用できると考えています。）</p> <p>また、プレハブなどを建設する場合の利用者負担はありません。</p> <p>学校が長期休みの際のクラブ利用時の対応については、バスの利用を含めてどう対応するか今後検討することになります。</p>
<p>玉野市長のメッセージには「市民の皆様のご意見にしっかりと耳を傾けます。そして、すべての市民が希望をもって、元気に安心して暮らし、それぞれの物語を紡いでいける素敵なまちになるよう、尽力してまいります。」とあります。今回の素案策定において、市民の声を聞く場（パブリックコメントの募集含む）はもうけられていたのでしょうか？もうけられていたのだとすれば、いつ、どれだけの期間、どのような方法で募集されていたか教えてください。</p>	<p>今回の計画（素案）について、市民の声を聞く場として、市HPや広報たまの9月号に記事を掲載して、10月から11月にかけて地域説明会を実施します。また、来年1月から2月にかけて、市HPや広報たまの10月号にパブリックコメントの募集記事を載せる予定にしています。（10月～11月、2月に説明会を実施しました。また、1月6日～2月7日にかけてパブリックコメントを実施しました。）</p>

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（玉中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>事前に指定学校を変更する場合は、2024年11月8日までに提出となっていますが、現状の「素案」段階で市民に選択を迫るのは無理があると思います。申請用紙を市役所に取りに行った際に、「現段階では素案ですので、今後変更の可能性もありますが、11月8日に提出していただいた内容は変更できません。「変更になっても後悔しないようにしてください」と言われました。そのようにおっしゃるのであれば、「素案」ではなく、「確定」になった計画を示してから、市民に判断を委ねるべきではないでしょうか？なお、素案に対するQ&amp;Aに「この計画は決定事項ですか？」という項目がありますが、その内容では、12月に方向性を決定、3月末に（最終版）を策定予定とあります。それならば、3月に確定した案を元に、来年度、市民に検討する猶予をもうけ、再来年度から進行するような計画を提示すべきではないでしょうか？</p> <p>素案の中にある児童生徒数の推計を見る限り、1年程度検討時間に余裕を持たせても生徒数に大きな変動は見受けられません。市民への周知・検討時間を非常に短い時間にしてまでも急ぐ理由があるのであればそれを教えてください。</p>	<p>教育委員会としては、基本的には、その時の指定学校に通っていただくことを前提としていますが、中学校3年生で環境が変わることへの配慮から、指定学校変更を特例として許可していいと思います。そのため再編に伴い指定学校を変更する場合は、11月8日までの提出としています。計画（素案）は確定したものではありませんが、検討委員会で1年半協議してまとめた答申を受けて、教育委員会が作成した方針になります。検討委員会の答申では、「令和9年4月の統合を目指し、速やかに市内全体一斉に統合準備に着手することが望ましい」とされており、生徒数が減少しているなかで、この計画を3月末に策定したいと考えております。最終版を策定した後は、その実現に向けて取り組んでいきますので、ご理解ください。</p> <p>（12月27日まで指定学校の変更の締切りを延長しました。）</p>
<p>小学生を中学校の校舎で生活させることに無理があります。改修するとのことですが、階段、水道、トイレ、特別教室まで多岐にわたります。箱があるから、そこに入れればよいという安易な考えはやめていただきたい。</p> <p>プールはどうしますか？熱中症の危険性が叫ばれる中、まさか日比小に比べた方がいいのですか？プール管理は誰がするのですか？朝晩、見回り清掃、洗浄の機械の管理をする必要があること、ご存じですか？</p> <p>岡山県は不登校を減らすことに力を入れておられると思いますが、要支援の子ども達は、環境の変化にとっても過敏です。統廃合を行えば、新しい環境に馴染みにくい新たな不登校が増えることは避けられない。これに関しても、それなりの対策を講じなくてはなりません。少なくとも、鉾立小の子ども達が数年の間に2度も環境の変化に対応しなくてはならない計画は、絶対にやめてください。</p> <p>よろしくお祈りします。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>中学校の校舎を小学生用に改修することは、建築基準法上は小学校と中学校の建物で基準に大きな差はありませんが、例えば、階段の高さについては、小学校と中学校で基準が異なるため、階段の両側に手摺をつけるなどの改修が必要になります。</p> <p>その他にも、給食を2階以上に運搬するための小荷物専用昇降機の設置や遊具の整備、手洗場の改修なども必要になります。小学生が安全に使用できるよう必要な改修を行います。</p> <p>また、プールについては、近隣の小学校のプールの活用や、教員の働き方改革の観点からも民間施設の利用も含め、どのような方法にするか準備委員会の中で今後検討します。</p>
<p>3年後に玉中が閉校し、宇野中に統合の予定は変更はないでしょうか。</p> <p>途中で予定が変わり、4年後になる可能性はないと考えてよろしいのでしょうか。現在6年生なので、統合が中学3年の大事な時期に、学校を変わるかわからないかを決めることになり子どもにも影響出ます。先の予定の変更が変わらないかを今決めてもらわないと大変困る問題になります。</p>	<p>計画（素案）は、決定事項ではありませんが、教育委員会としての方針を示したものです。</p>
<p>玉野市の人口減少と地域活性化 対策の考え方との関連性についての玉野市行政側とのコンセンサスはどうなっているのか</p>	<p>未来の学校づくりプロジェクト会議や総合教育会議において、本市のまちづくり担当部署も構成メンバーとなっており、市長部局側の職員ともコンセンサスをとりながら進めています。</p>
<p>今の現状となぜ再編を進めるのか</p>	<p>令和6年度時点で、本市の児童生徒数はピーク時の昭和57年度から約7割減少しています。</p> <p>ほとんどの学校で全学年単学級となっており、数年後には複式学級を編成する学校の増加が予測されているなかで、これからの新たな時代に求められる教育環境を整えるためには、一定規模の集団が必要となることから学校の再編を進めています。</p>
<p>2年後に玉中を宇野中に統合するのかどうか、いつ決定するのか？</p> <p>（決定もしていないことについて、判断を求められることには違和感を感じざるを得ない。）</p> <p>時期を決定してから、聞くのが筋ではないのか？</p>	<p>計画（素案）は決定したものではありませんが、教育委員会の方針として、来年3月の計画策定に向けて進めており、直接保護者や地域の方から様々なご意見を伺うために地域説明会を開催しているところです。計画策定までには、議会など様々なプロセスを踏む必要がありますが、時間的にも年度末となることから、先生の人事面などでギリギリのタイミングで11月8日としており短期間で判断とはなりませんがご協力をお願いします。（12月27日まで指定学校の変更の締切りを延長しました。）</p>
<p>通学路の広さ、照度、安全性について来年度に改善予定らしいが、どこをどの様に改善しようとしているのか教示頂きたい。</p>	<p>市道を管理する土木課に確認したところ、大聖寺の辺りから宇野中学校にかけての市道、築港三井線（自転車道）については、道路の舗装が古くなっており、所々クラックができていますため、来年度に向けて改修作業をしています。</p> <p>現在、市民病院前から宇野中学校辺りまでの舗装作業は完了しており、残りは来年度中に完了予定です。通学路のトンネル内はLED化されています。なお、車道の中山トンネルは薄暗いため、今年度中にはLED照明に変える予定になっています。</p>

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（玉中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>統廃合によるメリットを具体的に知りたいです。子供たちにとってどのような効果が期待でき、何が得られるのか。(どのような子供に育ち大人になって欲しいのか、日本の教育の方向性などあれば示していただきたいです) また、統廃合によって行財政、教育現場にどのような変化があるのか、メリットデメリットを天秤にかけて説明していただく方が分かりやすいと思います。</p>	<p>【どのような効果があるのか】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が担保できる。</li> <li>・ クラス内で男女比の偏りが生じにくくなる。</li> <li>・ 体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施が充実する。</li> <li>・ 班活動やグループ分けが実施できる。</li> <li>・ 児童生徒から多様な発言が引き出し易くなり、多様な意見・価値観に触れる機会が提供できる。</li> </ul> <p>等の効果があります。（公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引【H 2 7 文科省】における小規模校の課題を参照とした）</p> <p>【日本の教育の方向性】</p> <p>急激に変化する時代の中で、子どもたちに育むべき資質・能力として、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要とされています。一見、解決不可能な課題に対して、子どもたちが「対話や議論を通じて、自分の考えを根拠とともに伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ深めたり、集団としての考えを発展させたり、他者への思いやりをもって多様な人々と協働したりしていくこと」が求められます。</p>